Agilent Intuilink
簡易取扱説明書

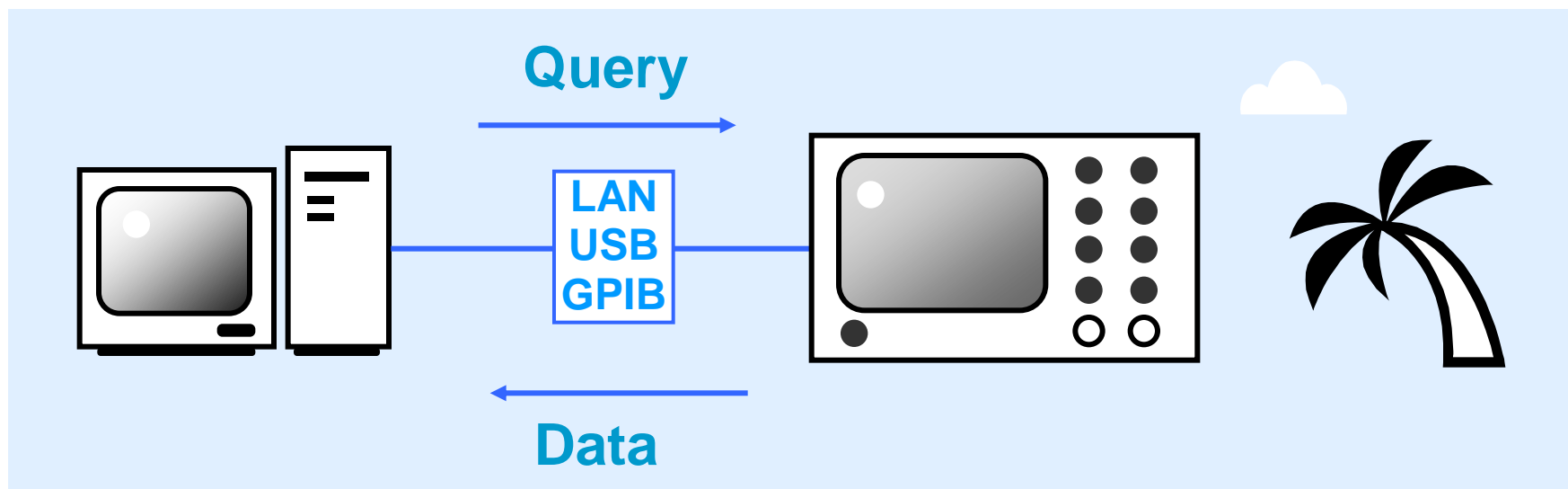
2009年7月
アジレント・テクノロジー株式会社
アプリケーション・エンジニアリング部

Intuilinkの概要

Intuilinkソフトウエア（無料）は、オシロ画面の画像や、波形データ（数値）、測定値を取り込むことができるソフトです。コンピューターとUSB、LAN、GPIB（※）を経由して、接続することで、簡単にお使いいただけます。

※ MSO/DSO7000シリーズ、LAN/USBのみ

※ Infiniiumシリーズは、LAN/GPIBのみ

※ GPIBカードは、Agilent、ナショナルインスツルメンツのみ対応

Intuilink Data Captureと Intuilink Toolbar

オシロスコープには、Intuilink Data Captureと Intuilink Toolbarの２種類をご用意させていただいています。以下の特徴があります。

□ Intuilink Data Capture

画像データの取得
波形データ（数値）の取得
ALBフォーマットによる波形データの取得（InfiniiVision向け）
※ B4610A オフライン表示／解析用のデータ･インポート･ツールで利用可能
各種測定値の取得
測定器設定の保存と復元
Excel、Wordは不要

□ Intuilink Toolbar for Excel, Word

Excel、Wordへツールバー（ExcelもしくはWordが必要）をアドオン
画像データの取得
波形データ（数値）の取得（最大 50.000 ポイント）
測定器設定の保存と復元

必要なソフトウェアのダウンロード＆インストール

Intuilinkをお使いになるには、以下のソフトウェアをダウンロードし、制御するコンピューターにインストールする必要があります。

1) Intuilink
対応している測定器のIntuilinkをダウンロード下さい。
http://www.agilent.com/find/intuilink

2) IO Library Suite
測定器と通信するために必要なソフトウェアです。
http://www.agilent.com/find/iolib

上記ソフトウェアのインストール後、コンピューターと測定器を接続してください。

オシロ側の設定

□ InfiniiVisionシリーズの場合

InfiniiVisionシリーズでは、USB,LAN,GPIBをお使いになるには、InfiniiVisionでの設定が必要です。フロントパネルより
[Utility] > [I/O] > [Control]
を選択し、USB、LAN、GPIBのいずれかにチェックを入れて下さい。
LAN制御は、オシロでのIPアドレス設定が必要になります。詳しくはユーザーズガイドをご参照下さい。

□ Infiniiumシリーズの場合

LANを用いる際は、IPアドレスの設定が必要です。WindowsでのIPアドレスの設定と同じとなります。GPIBの場合は、オシロ側の設定は必要なく、そのままお使いになれます。

上記、設定後、オシロとPCをケーブルにて接続下さい。

Agilent Intuilink Toolbar

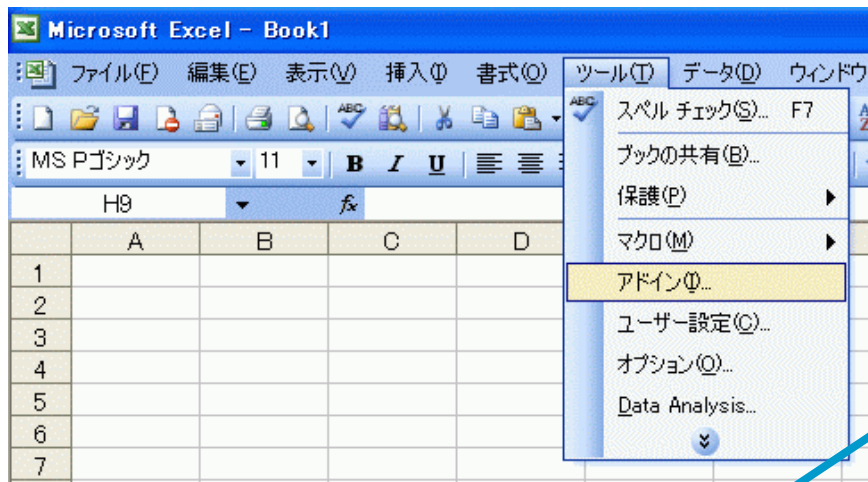
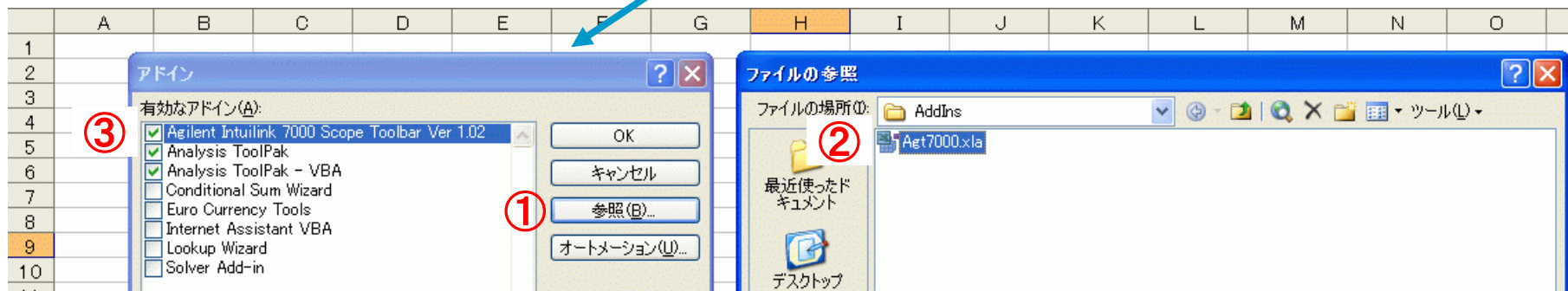
ツールバーの表示方法【Excel2003】

ツールバーの表示方法【Excel2007】

①ウィンドウズアイコンをクリック

②Excelのオプションをクリック

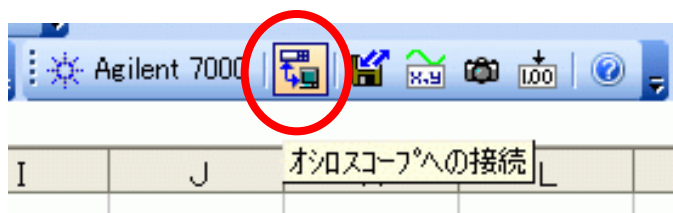
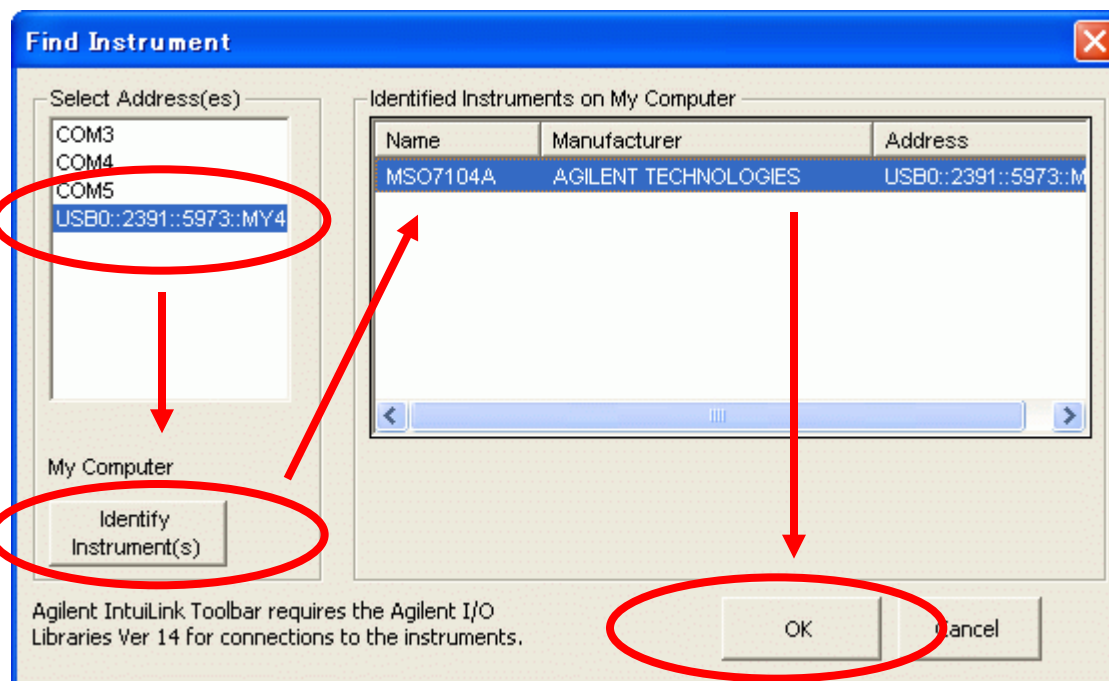
③{アドイン}をクリック

④管理で「Excelアドイン」を選択して{設定}をクリック

デフォルトではIntuilinkは表示されていないので

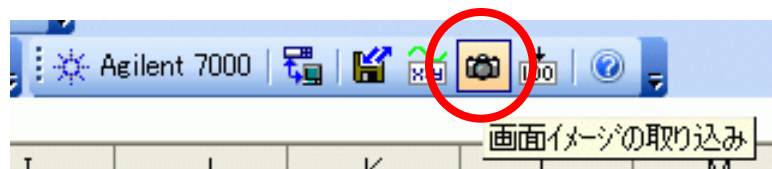
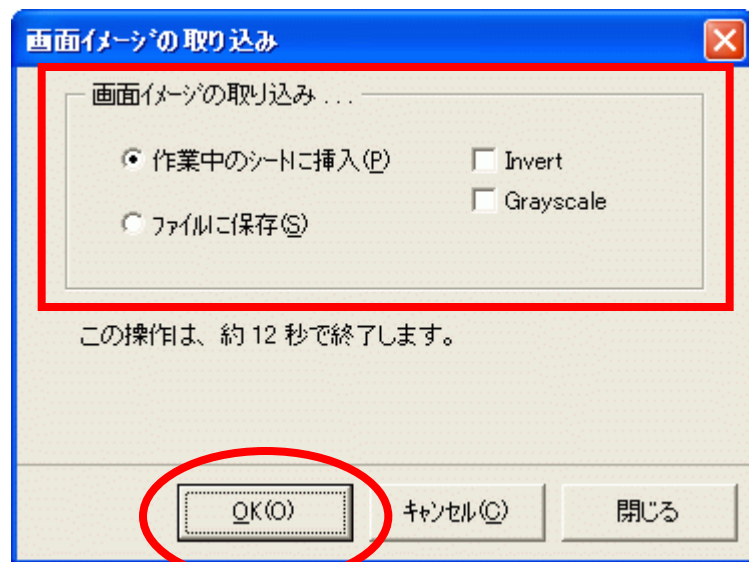
⑤参照をクリックして、C:¥ProgramFiles¥Agilent¥Intuilink¥7000 Toolbar の

Agt7000.xlaを選択

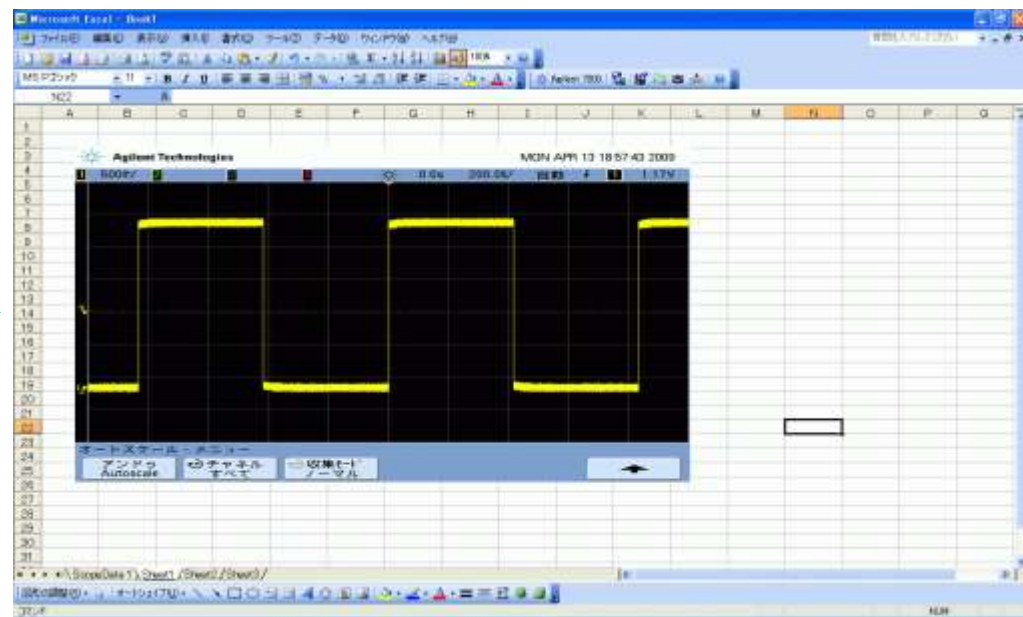
⑥チェックをつけて【OK】

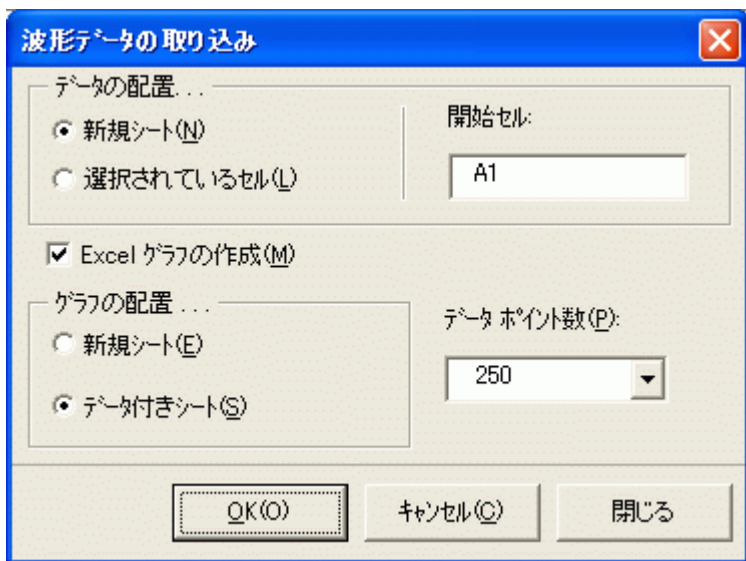
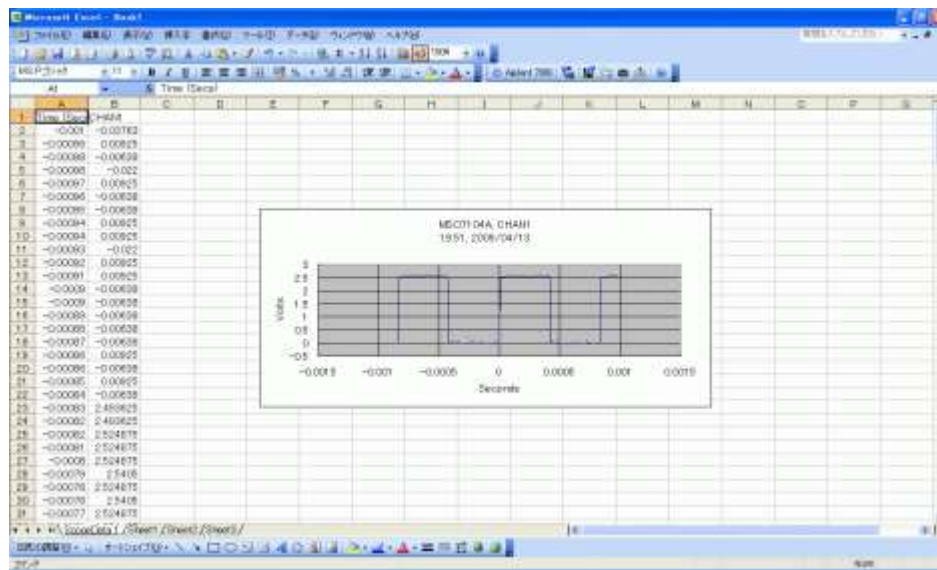
測定器の認識(例：USBとの接続)

ツールバーの「オシロスコープへの接続」をクリック

・インターフェースを選択、【Identify Instrument(s)】をクリック

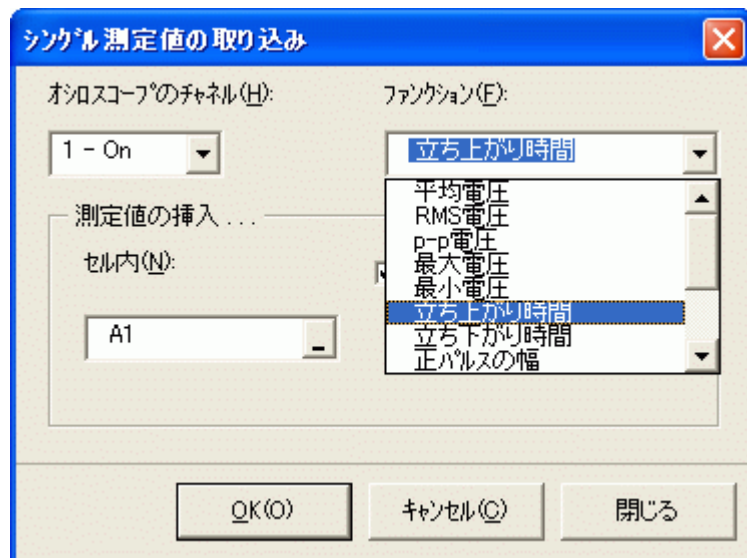
・測定器が認識されたら【OK】

測定画面の取り込み

ツールバーの「画面イメージの取り込み」をクリック

取り込む画像の設定を行う

例：Invert（白黒反転）、

Grayscale（グレースケール）等

取り込み完了

波形データの取り込み

表示データの開始セルなどの設定を行い

取り込み完了

シングル測定値の取り込み

立ち上がり時間など測定項目を選択し

Toolbarのアンインストール

Excelのアドインを削除するには、「アプリケーションの追加と削除」の前に、Excel上でのアドイン登録の削除を実施ください。

Excel2007 アドインを登録または削除する

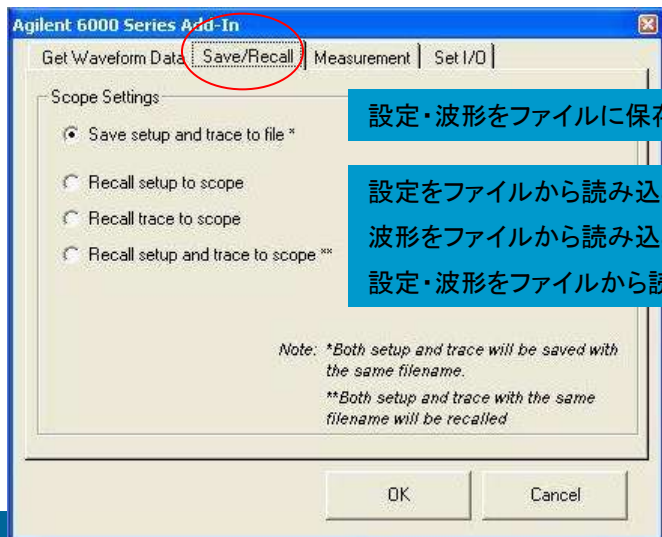
http://office.microsoft.com/ja-jp/excel/HP100968341041.aspx

Agilent Intuilink Data Capture

接続方法

Instrumentから測定器モデルを選択

データの取り込み(1)

Agilent IntuiLink Data Capture
File Edit View Instrument Window Help
3577A
3585A
4145A/B
4194A
53310A MDA
54500-Series
54600-Series
54620/40-Series
DSO6054A
Network Analyzer
8714ET
8753C/D/E/ES
E4440A
Agilent Infiniium Series
Agilent 6000 Series Add-In
Get Waveform Data Save/Recall Measurement Set I/O
Get Screen Image
Invert Grayscale
Acquistions
Use Current Acquisition
Make New Acquisition
Get Waveform Data
Waveform Selection
Scope
Channel 1
Channel 2
Channel 3
Channel 4
Number of Points: 1M
100k
200k
500k
1M
2M
5M
8M
All
Get Screen Image
オシロスコープ画面を取り込む
Invert 白黒反転
Grayscale モノクロ表示
Get Waveform Data データを取り込む
Acquisitions
-現在オシロスコープ上で取得済のデータを転送
-新たにデータを取得後に転送
Waveform Selection
データを取得するチャンネル、ポイント数の指定
Agilent 6000 Series Add-In
Get Waveform Data Save/Recall Measurement Set I/O
Scope Settings
Save setup and trace to file *
Recall setup to scope
Recall trace to scope
Recall setup and trace to scope **
設定・波形をファイルに保存
設定をファイルから読み込み
波形をファイルから読み込み
設定・波形をファイルから読み込み
Note: *Both setup and trace will be saved with the same filename.
**Both setup and trace with the same filename will be recalled
OK Cancel
Agilent 6000 Series Add-In
Get Waveform Data Save/Recall Measurement Set I/O
Quick Measure
Amplitude +2.500V
Average +1.2272V
Base
Counter
Delay +0.0s
Duty Cycle
Fall Time
Freqeuncy +1.1990kHz
Maximum
Minimum
Overshoot
Peak-Peak +2.625V
Period
Phase
Preshoot
Rise Time
RMS
Std Dev
Top
X @ Max
X @ Min
+ Width
- Width
Select All
Clear All
Save Data
---Measure---
Current Acquisition
New Acquisition
全て選択
全て取り消し
データ保存
現時のデータ
新たなデータ
Source 1: CHAN1 Source2: CHAN2
測定用のチャネル選択
OK Cancel

データの取り込み(2)

データ転送開始
電圧値で表示するにはscaled data
画面表示または取得データの保存
セーブするデータに
X軸(時間)情報も含める
画面表示（BMPファイル）
取得データ（CSV/BIN/TXT）
Agilent IntuiLink Data Capture
File Edit View Instrument Window Help
Screen6
500mV/
Waveform2 - Channel 1
Point sec Volt
Start 0 -1 m -1.37 m
Stop 499999 1 m 2.5
Interval 499999 2 m 2.5
Data as ...
scaled data
raw data
Include X-axis data on save
Autoscale Menu
Undo Autoscale
Channels All